

平成25年度学術情報リテラシー教育担当者研修
グループ討議成果物

「マイライブラリアンをつくる！」

テーマ：f 方法・手段 / 9班

発表日：2013/10/18
会 場：大阪大学

課題

大学で学習支援や情報リテラシー教育が必要だと言われているにも関わらず…

- ・ 人材不足
- ・ 講習会の集客が悪い
- ・ 最低限のスキル不足

→ 新入生・新人職員のための
スタンダードな教材づくり

教材の名は…

マイライブラリアン！

マイライブラリアンとは

- キャラクターが質問に答えてくれる
- キャラクターは自分の好みに合わせてカスタマイズも可能
- 音声もあり！（多言語や方言にも対応）
- ホログラムで3Dも
- 開発は学生もしくは教員がしてくれると…
→ **学内連携！**
- 図書館職員はコンテンツをつくる

教材があると…

- ・ 図書館職員の人手不足の解消
- ・ 図書館新人職員の最低限のスキル確保や研修にも使える
- ・ 利用者のボトムUP！
- ・ **利用者が必要な時に知りたいことがわかる！**
 - 図書館の講習会に参加しなくてもいい

得られるもの

- **利用者の行動パターンがわかる**
→ニーズがわかる、教材の改善ができる
- **学生に興味を持ってもらえる**
→図書館の広報
- **学内連携が深まる**

- **最終目標は科研費ゲット**
→予算不足解消、品質向上

利用者 WIN !

図書館 WIN !

大学 WIN !